

広報

えびな 6/1号

編集・発行 海老名市役所 市長室
〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
☎046(231)2111(代) ☎046(233)9118
HP http://www.city.ebina.kanagawa.jp

「広報えびな」は、市シルバー人材センターの
会員が各家庭へ直接配布しています。お手元に
届かない場合はご連絡ください。
☎ 同センター (☎237・3001)

世帯と人口(5月1日現在) 世帯 50,262 人口127,082人 男64,644人 女62,438人

目指せ 20万人署名

～ロマンスカー
海老名駅停車実現に向けて～



市では、海老名駅周辺のまちづくりが進むこの時期を絶好の機会ととらえ、小田急線特急ロマンスカーの海老名駅停車に向けた、「海老名発ロマンスカー実現市民会議」を5月10日に発足させました。今後は、この市民会議を中心組織として、20万人を目指した署名活動を展開します。

自由通路の整備は順調

市では、平成12年度から海老名駅の自由通路整備事業に着手し、14年度には、駅東口の自由通路が開通しました。現在工事中の小田急・相鉄駅舎部自由通路も、来年夏ごろに完成予定で、それに加え、JR海老名駅まで自由通路を延長するための検討も開始しています。

進む海老名駅周辺のまちづくり

駅東口自由通路の完成と同時期に、海老名中央公園周辺に複合商業施設がオープンし、一層のにぎわいが生み出されました。今後は、駅間地区(小田急海老名駅とJR海老名駅の間)での民間開発や、JR海老名駅西口地区での区画整理事業に着手する予定であり、駅周辺のまちづくりはさらに進展することが期待されています。

市民会議の構成と今後の活動

「海老名発ロマンスカー実現市民会議」は内野市長を会長とし、商工会議所、自治会連絡協議会など市内の27団体(設立当初)で構成され、5月10日開催の緑化まつり会場で、市長・市民会議の役員5人が第1号署名を行って活動をスタートさせました(写真下)。

市民会議の活動を「海老名発ロマンスカー実現市民総力作戦」と名づけ、ロマンスカー停車へ向けたPR活動や、街頭・各種イベントでの積極的な署名活動を展開します。

1日10便の停車要望

小田急電鉄(株)に対しては、今年度中に署名を添えた要望書を作成し、「平成23年度までに、1日10便程度の停車」が、中心市街地の活性化に欠かせないものとして、これまで以上の情熱を傾けた働きかけを行います。

署名への協力をお願いします

中央公園や各種イベント会場において署名活動を既に展開していますが、7月からは、自治会の回覧を通じて、市民の皆さんへの呼びかけも開始します。

ロマンスカーの停車が実現することで、海老名駅利用者の利便性はさらに高まることが期待されます。一人一人の署名が海老名駅へのロマンスカー停車につながりますので、ご協力をお願いします。

キャラクターデザインを人気投票

活動のためのキャラクターデザインを市内の小中学生から募集し、応募のあった31作品を対象に、緑化まつり会場で人気投票を行いました。



▶緑化まつり会場での第1号署名